

ツアーノ	発着地	レベル	宿泊	高山病の影響	高所対応機器	最少催行
7001	東京・関西	E	ロッジ・テント	あり	携行	3名

受注型企画プラン 登頂プランの一一番人気、憧れのピークへ

# アイランド・ピーク(6,160m)登頂22日間

エベレストの東、ローツエ・シャールから南に延びる尾根上に聳える人気のピーク。イムジャ氷河に向かって島の様にみえるのでこの名がついた。高度差約100m、斜度約45~60度の雪壁が山場の一つ。途中高度感のあるナイフリッジにはフィックスを設置する。ピークからローツエ、ヌプツエ、アマダラム、マカルーなど大眺望が広がる。

日	行程(日数の赤字はトレッキング行動日)	食事
1	日本 → アジア都市乗継 → カトマンズ カトマンズ泊(ホテル)	一機機
2	カトマンズ滞在(登山許可手続、登山準備) カトマンズ泊(ホテル)	ホ××
3	カトマンズ → ルクラ(0.4h) パクディン 2680m(約4h) パクディン泊(ロッジ)	ホ昼夕
4	パクディン ナムチエ・バザール 3446m(約6h) ナムチエ・バザール泊(ロッジ)	朝昼夕
5	高度順応 ナムチエ・バザール キャンズマ 3550m(約2.5h) キャンズマ泊(ロッジ)	朝昼夕
6	キャンズマ デボチエ 3820m(約5.5h) デボチエ泊(ロッジ)	朝昼夕
7	デボチエ デインボチエ 4410m(約6h) デインボチエ泊(ロッジ)	朝昼夕
8	デインボチエ チュクン 4730m(約3h) チュクン泊(ロッジ)	朝昼夕
9	高所順応・休養 チュクン滞在(チュクン・リ 5559m 往復) チュクン泊(ロッジ)	朝昼夕
10	チュクン パレシャヤ・ギャブBC 5087m(約3h) パレシャヤ・ギャブBC泊(テント)	朝昼夕
11	登山日1(高度順応) BC HC 5640m BC BC泊(テント)	朝昼夕
12	登山日2 BC HC HC HC泊(テント)	朝昼夕
13	登山日3 HC アイランド・ピーク 6160m 登頂 BC BC泊(テント)	朝昼夕
14	登山日4・登山予備日 BC BC泊(テント)	朝昼夕
15	登山日5・登山予備日 BC BC泊(テント)	朝昼夕
16	パレシャヤ・ギャブBC パンボチエ 3985m(約6h) パンボチエ泊(ロッジ)	朝昼夕
17	パンボチエ ナムチエ・バザール(約5h) ナムチエ・バザール泊(ロッジ)	朝昼夕
18	ナムチエ・バザール ルクラ(約7h) ルクラ泊(ロッジ)	朝昼夕
19	ルクラ → カトマンズ 着後 自由行動 カトマンズ泊(ホテル)	朝××
20	フライト予備日 終日 自由行動 カトマンズ泊(ホテル)	ホ××
21	終日 自由行動 深夜 カトマンズ発 機中泊	ホ××
22	→ 午前 アジア都市で乗継 → 午後 日本着 機械一	

□ 該当なし 機 機内食 × なし(自弁) ホ ホテル 朝昼夕 ロッジ提供又は同行コックの作る食事

◆手配受託人数: 3名(2名)様以上のお仲間でご計画下さい

◇代 金: 3名様以上参加の参考代金は下記を参考にして下さい

◇ツアーデ日数: 21泊22日、ロッジ泊、うち登山期間(6泊)はテント泊(機内泊含む)

◇登山行動日数: 登山行動は5日間、キャラバンは11泊12日を予定(予備日を含む)

◇食 事: 朝20回、昼16回、夕16回(機内食を除く)

キャラバンはロッジの食事、登山期間はコック(ガイド)による食事  
(高所食料を含む)

◇行動範囲標高: 2,840m~6,160m

◇最高宿泊標高: 5,640m

◇ツアーレベル: E 登頂・上級コース 雪山の登山、日本の冬山縦走、雪壁登攀  
やロープワーク(初・中級)が必要。体力・気力・高度順応と健康管理に取り組む力量が求められる

◇登攀ガイド: カトマンズからカトマンズまで現地クライミング  
ガイド(HAP)が同行します(日本語対応)

◇利用予定航空会社: キャセイ・パシフィック航空・香港  
ドラゴン航空タイ航空

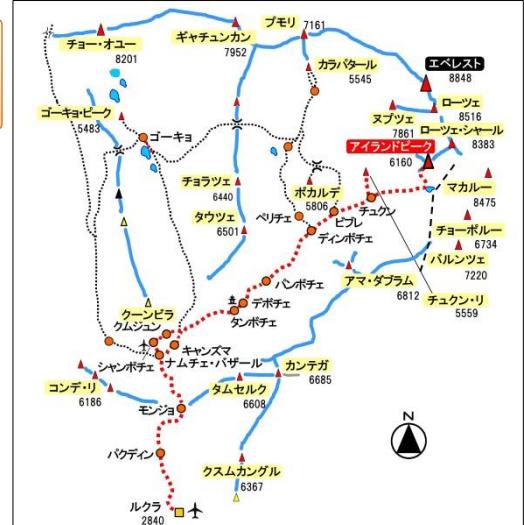
● 登山プラン固有の条件をお渡しします。事前に内容をご承諾のうえお申込み下さい

ツアーワン	
2018	10月初旬~11月初旬出発
2019	3月中旬~5月初旬出発
旅行代金の目安(3名催行)	
72万円~78万円	



雪壁へ

プランの取扱について  
このプランは公募しておりません  
お客様のご計画に沿って企画・見積・現地手配を行  
う受注型企画プランの取扱となります。  
ここに掲載の内容はご検討用のモデルプランです。  
お気軽にお問い合わせ下さい。



登山行動計画チャートについて(参考)  
登山行動計画チャートは参考としての掲載です。比較的ゆとりを持たせた計画ですが、天候・積雪状態、参加者の体調など諸条件により、現場判断により適宜修正の上実施します。

